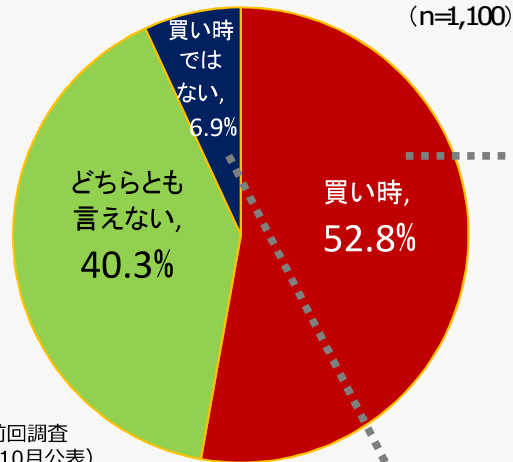


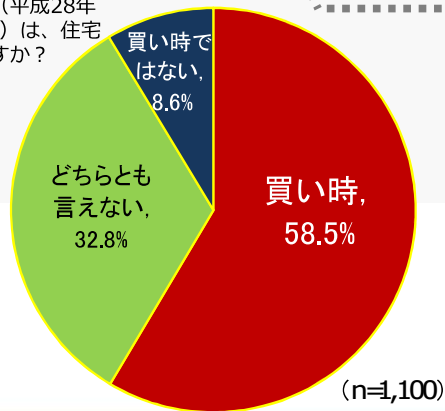
# 平成29年度は買い時か？（調査対象：一般消費者）

平成29年度における住宅の買い時感では「買い時」が52.8%で最も多い。「買い時」と思う要因としては、前回調査と比較して「マイナス金利政策の導入後、住宅ローン金利が一段と低下しているから」が約8ポイント低下する一方で、「今後住宅ローン金利が上がると思うから」が約12ポイント上昇した。

■ これから1年以内（平成29年4月～平成30年3月）は、住宅の買い時だと思いますか？



■（参考）前回調査（平成28年10月公表）  
これから半年以内（平成28年10月～平成29年3月）は、住宅の買い時だと思いますか？



■ 「買い時」と思う要因

回答項目	(複数回答・3つまで)	
	今回調査 (n=581)	前回調査 (n=644)
消費税率上げが再延期されているから	68.8%	68.9%
マイナス金利政策の導入後、住宅ローン金利が一段と低下しているから	54.6%	62.6%
<b>今後住宅ローン金利が上がると思うから</b>	<b>32.4%</b>	20.5%
景気の回復感が徐々に広がっているから	21.0%	17.4%
すまい給付金、贈与税非課税措置（住宅取得等資金）、住宅ローン減税等があるから	16.7%	15.1%
今後住宅価額が上がると思うから	10.2%	9.2%
その他	1.4%	0.5%

\* 赤字表示は 前回調査比 +10ポイント以上、青字表示は -10ポイント以下

■ 「買い時ではない」と思う要因

回答項目	(複数回答・3つまで)	
	今回調査 (n=76)	前回調査 (n=95)
景気の先行き不透明感が広がっているから	43.4%	45.3%
<b>住宅価額等が上昇しているから</b>	<b>35.5%</b>	22.1%
消費税率上げが再延期されているので少し様子を見たいから	25.0%	33.7%
将来の収入に不安があるから	22.4%	23.2%
住宅ローン金利がしばらく上がりそうもないから	13.2%	17.9%
すまい給付金、贈与税非課税措置（住宅取得等資金）、住宅ローン減税の効果が見込めないから	9.2%	9.5%
その他	5.3%	6.3%

\* 赤字表示は 前回調査比 +10ポイント以上、青字表示は -10ポイント以下